

様式第 1 号（第 7 条関係）

（表）

北本市空き家等改修補助金交付申請書

令和〇年〇月〇日

（宛先）北本市長

申請者 住 所 〇〇市本町 1 丁目 111 番地
フリガナ ケンチク タロウ
氏 名 建 築 太 郎
電話番号 0 8 0 （ 0 0 0 0 ） 0 0 0 0

北本市空き家等改修補助金交付要綱第 7 条第 1 項の規定に基づき、関係書類を添えて次のとおり申請します。

補助年度	令和〇年度		
空き家等の所在地	北本市本町〇丁目〇〇番地		
補助対象者の区分 （該当項目に✓）	<input checked="" type="checkbox"/> 購入又は相続等により所有し、自ら居住する者 <input type="checkbox"/> 所有者以外の者で、自ら居住する者 <input type="checkbox"/> 地域住民交流用施設に改修し、地域住民に提供する者		
施 工 業 者	所在地 （住所）	〇〇市本町〇丁目〇〇番地	
	名称 （氏名）	〇〇工務店	連絡先 000 (000) 0000 担当者 〇〇
主な工事内容	キッチン改修工事		
予定工事期間	令和〇年〇月〇日 ～ 令和〇年〇月〇日（大体の期間）		
補助対象工事費	（税抜見積額） 〇,〇〇〇,〇〇〇円		
補助限度額加算 の要件 （該当項目に✓）	<input checked="" type="checkbox"/> 市外から転入する場合： 〇人（最大 4 人まで） <input type="checkbox"/> 中学生以下の子どもがいる場合： 人（最大 4 人まで） <input type="checkbox"/> 夫婦共に 3 9 歳以下である場合 <input type="checkbox"/> 親世帯又は子世帯が同居する場合		

裏面も記入してください。

(裏)

この補助金の交付申請に当たり、以下について誓約します。

- ・ 居住の用に供する部分に係る改修工事をした場合は、当該補助対象空き家等に3年以上居住します。
- ・ 地域住民交流用施設に改修する工事をした場合は、当該補助対象空き家等を3年以上地域住民に提供します。

申請者署名 建築 太郎

■添付書類（□欄に✓を入れてください。）

《全員が提出》

- 1年以上空き家等であることが分かる書類（補助対象建築物の所在地が桶川北本水道企業団の給水区域内の場合は、「水道使用量の確認に関する同意書（様式第2号）」をもって代えることができる。）
- 申請日以前30日以内に発行された市税の完納証明書（課税対象がない場合は、次の事項について誓約すること。）

私には市の課税対象がないことを誓約します。

申請者署名 （課税対象がない場合は署名）

- 補助対象工事を行う空き家等の建物登記事項証明書
- 補助対象工事の見積書等の写し（昭和56年5月31日以前の建築確認に基づき着工された建築物を地震に対して安全な構造とする工事等をする場合は、その内容が確認できるもの。）
- 着工前の補助対象工事箇所の写真

《該当者のみ提出》

- 居住地の市区町村税の完納証明書
- 共有者がいる所有者が申請する場合は、「共有者の同意書（様式第3号）」
- 所有者以外の者が居住する場合は、「空き家等の所有者の同意書（様式第4号）」及び申請日以前30日以内に発行された申請者の住民票の写し
- 地域住民交流用施設に改修する場合は、「事業計画書（様式5号）」
- 市外から転入する場合、中学生以下の子どもがいる場合又は夫婦共に39歳以下である場合で、補助限度額の加算を受ける場合は、申請日以前30日以内に発行されたの世帯全員の住民票の写し（住民票異動前の場合は、「入居予定の家族構成申告書（様式第6号）」）
- 親世帯又は子世帯が同居する場合で、補助限度額の加算を受ける場合は、申請日以前30日以内に発行された以下の書類
 - ・ 親世帯又は子世帯との関係を証明できる戸籍謄本の写し
 - ・ 申請者及び親世帯又は子世帯の世帯全員の住民票の写し（住民票異動前の場合は、「入居予定の親世帯・子世帯の家族構成申告書（様式第7号）」）
- 昭和56年5月31日以前の建築確認に基づき着工された建築物で地震に対して安全な構造としている場合は、それを証する書類。
- その他市長が必要と認める書類